

ソフトウェアバージョンアップについて

KW2D形 スマートRFIDリーダ

KW2D形スマートRFIDリーダの仕様変更と機能追加についてご案内いたします。

実施時期

2021年8月

対象製品

KW2D形設定ツール KW RFID Configurator

※KW2D形スマートRFIDリーダ用設定ツール（ソフトウェア）のバージョンアップをおこないます。

現行 Ver. : KW RFID Configurator V1.1.1 ⇒ 最新 Ver. : KW RFID Configurator V1.2.0

実施方法

弊社ホームページよりKW2D形設定ツールKW RFID Configurator V1.2.0をダウンロード後、インストールしてください。

下記リンクの「ダウンロードはこちら」からダウンロードいただけます。

https://jp.idec.com/idec-jp/ja/JPY/スイッチ/スマートRFIDリーダ/ø22-KW2D形-スマートRFIDリーダ/c/KW2D_Series

KW2D形 設定ツール KW RFID Configurator

28MB 日本語/英語/中国語

※無線規格の対象エリアであることを確認下さい

[ダウンロードはこちら](#)

仕様変更

KW2D 形の LED インジケータにおいて、RFID タグがかざされてから検出完了までの間、白色 LED の点灯でお知らせするように仕様変更しました。

システムソフトウェアバージョン	タグの検出中動作
V1.2.0 以降	白色 LED の点灯
V1.1.1 以前	白色 LED の低速点滅

※ [RFID リーダ設定] の[読み取り反応時間]で、タグの検出時間を変更した時の動作です。

機能追加

各機能において、以下の機能が追加されました。詳しくは HP 掲載のマニュアルをご確認ください。

【通信機能】

- ・検出したタグ情報をホスト機器へ送信するイベント送信（TCP/UDP 通信）機能を追加しました。
- ・各種ホスト機器との通信方式と併用して、ModbusTCP サーバー（メンテナンス用）またはイベント送信（TCP/UDP 通信）のいずれかを使用できるようになりました。

【タグリスト更新機能】

- ・KW RFID Configurator を使用せずに、タグリストへの登録、削除、および編集ができる機能を追加しました。
 - マスタータグ（カード）を使用したタグリストへの登録・削除

登録用および削除用のマスタータグを作成し、タグリストへの登録・削除ができるようになりました。
 - タッチパネルなどの接続機器からタグリストへの登録・削除および編集

RFID リーダの共有メモリ領域を使用して、タッチパネルなどの接続機器からタグリストへの登録・削除および編集ができるようになりました。

【ロックモード機能】

- ・ロックモードの設定を追加しました。

これにより以下の 3 モードが設定できます。（※動作は 照合 OK の時のみ発動します。）

 - 有効（保持中）… 1 秒以上、同じタグをかざし続けるとロックモードへ移行します。
タグをかざしている間はデータを保持します。
 - 有効（時間）… 設定した時間（秒単位）の間、ロックモードを継続します。
設定時間中、データを保持します。
 - 無効 … 同じタグをかざし続けてもロックモードには移行しません。

バージョン確認手順

KW RFID Configurator のバージョンは、メニューバーのヘルプ>バージョンでご確認いただけます。

(図1)

また、KW2D 形本体のシステムソフトウェアのバージョンは、KW RFID Configurator のモニタ機能で、KW2D 形本体に接続することでご確認いただけます。(図2)

なお、KW RFID Configurator V1.2.0 で、設定をダウンロードすると、KW2D 形本体のシステムソフトウェアも同時に更新されます。(図3)

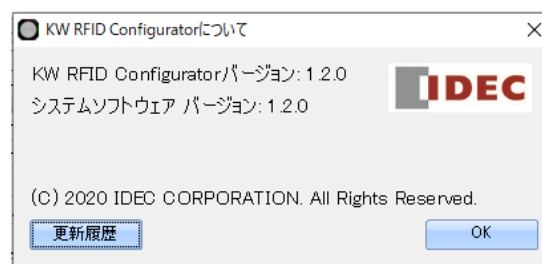


図1 KW RFID Configurator のバージョン情報



図2 RFID リーダモニタ画面

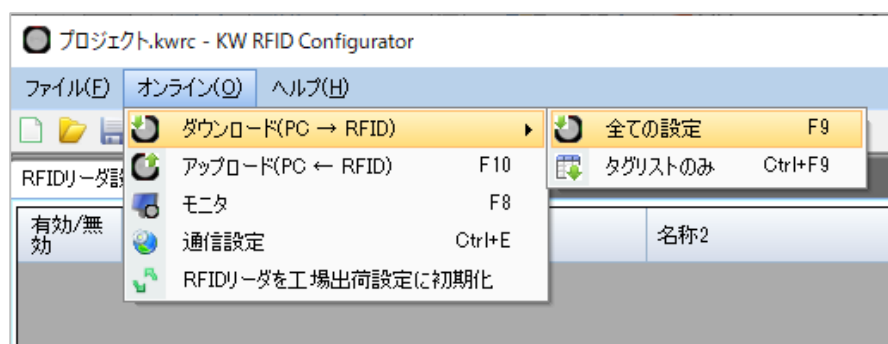


図3 設定のダウンロード手順